



前橋工科大学後援会会報

Maebashi Institute of Technology Supporter's Association

Vol.17

<http://www.maebashi-it.ac.jp/kouenkai/>

平成27年12月発行



だんべえ踊り

前橋の木である銀杏をかたどった鳴子(オオイチョウ)を響かせて「前橋だんべえ踊り」を踊る前橋工科大学学生自治会

後援会会長あいさつ

無限な可能性のある個の発展の支援



後援会 会長
池田 典子

後援会は学生が充実した学生生活を送れるために学内や課外活動を応援しています。学生の人間の基礎を養い精神の健全性を保ち更に向上させるため、総会前に学生を招いて自己肯定感を高める講演を開催しました。学生はさまざまな経験をして成長していきます。困難な局面に遭遇し己の精神を問われる経験もします。そこには何かを学ぶ必要性があり、学習する事があるはずです。重要なのはそこから何を学び自分のものにするかだと思います。子供たちは成長し私達の手の届かない大人になってしまう、そんな感じもぬぐえないかもしれません。が家族として心を通わせる事や見守る事も大切な人間の基本なのかもしれません。

英語力支援につきましては、英語力の向上を目的とし語学留学の支援及びTOEICの受験料補助等を行っています。日本の企業は世界的な競争に勝ち抜くために英語力の高い人材を必要としているからです。海外経験を生かして見聞を広げ世界に日本の素晴らしさを伝えて欲しいと思います。

将来の展望として前橋工科大学を通して地域が活性化できる関係を作り地域や企業が大学の力で発展し相互作用で大学も発展していくような関係が望ましいと思っています。その間を結ぶ橋渡しとして後援会があるべきだと思います。後援会は皆さんの力で発展していきます。後援会活動は義務ではなく生活にうるおいを与え社会生活に恩恵をもたらす事を学ぶ、そういう機会だととらえて頂けたら嬉しいです。有意義な素晴らしい活動の為に御理解御協力をよろしくお願ひ申し上げます。



学生が誇る文化の種

理事長 佐藤 恭一



完成間近なまちなかりンク

毎年のことですが、学会発表などの作品コンクールで学生の皆さんが活躍し受賞者も輩出しています。また、前橋まつりの『だんべえ踊り』では、今年も本学のチームは注目の的でした。ホームページでも紹介していただきますので是非ご覧いただきたいと思っております。

更に今年は、前橋の中心市街地で、学生の皆さん

の新しい活躍が目を見えています。前橋市民総参加型ソーシヤルアクション『前橋〇〇特区』の中心舞台として『まちなかりンク』という自由に使える楽しい空間がつくられました。この空間の企画・設計そして実際の設置作業で、前工大の院生や学生が中心になって働いてくれました。七夕まつりでは、意匠を凝らした飾りものを出したグループも注目を集めました。総合デザイン工学科では、市内を流れる広瀬川をフィールドにした演習の成果で作品展を開きました。学生の部活『毎週住宅をつくる会』も活動成果の作品展を開いてくれました。子どもたちを対象にしたワークショップをやったグループもあります。

学生の皆さんが積極的にまちなかへ進出して、活躍してくれています。いろんな新しい試みに挑戦してくれています。よくやってくれるよね、工大生は

「猫のキキコゴおじさんのあじやない毎日」佐藤理事長のブログです。前橋市内や大学の情報が満載です。また、理事長による料理のレシピも紹介しています。「ヒゲクマさん」で検索を!!



まちなかりンクを作る工大生たち

コラボで学生生活を豊かに

学長 星 和彦



星学長

日頃からの、池田会長様をはじめ役員のかたがたのご活動、そして会員の皆様のご理解とご支援に對しまして、教職員一同感謝申しております。

工科大は小規模な大学ではありませんが、教育、研究を多彩で豊かものとして

いくととも、学生ひとりひとりが達成感を自分のものにできる場としていきたいと考えております。そのため、学生生活や学習環境の質を向上させ、クラブ活動や大学祭も活気のあるものにし、大学生協を学生の要望に応えるものにしていく必要があります。また、各学科のオリエンテーションや学生の海外留学研修、あるいは英語教育への補助など、後援会にご尽力いただき充実させることができました。就職支援につきましても、本学ではキャリアセンターを設けておりますが、後援会からの助成をいただいております。また、参加できるようなりになり、そうした結果昨年度に引き続き今年度も高い就職実績をあげることができております。こうしたことに関わります後援会からのご支援の重要性を認識いたしますと

も、お礼申しあげます。保護者と大学の意思の疎通を図ることとは、いまや大学教育を充実したものとす、必要条件ともいえます。学生を取り巻く環境が厳しさを増し、社会が複雑化していることがその原因にあると思われまます。また大学への期待も、こうした変化に表れていると感じております。保護者会や大学祭である「翌檜祭」などの機会を見つけていただき、保護者の皆様にもぜひ足を運びいただき、工科大を実感していただければと思います。

後援会のご支援をこれからもよろしくお願いいたしますとともに、後援会の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申しあげます。今後とも、よろしくお願いたします。

また、ハリボテで作る大きな“ころとん”の作成にも参加しました。



ハリボテ“ころとん”

合同運動会

6月21日(日)に群馬県立女子大学体育館で本学学生自治会と県立女子大学学友会が合同運動会を開催しました。赤城・榛名・妙義・浅間の4チームに分かれ、2人3脚、パン食い競争、障害物競走、リレーなどを行い、大学間の交流を深めました。



障害物競走

だんべえ踊り

10月10日(土)に、本学学生自治会が「前橋だんべえ踊り」に参加しました。躍動感あふれるパワフルな踊りで、沿道の観客を魅了していました。



鳴子を持ってまめじぼりにはっぴ姿

学生消防団入団

学生だけで組織される消防団が、前橋市消防局の消防団長から辞令を受け、職務遂行の宣誓を行いました。この消防団は、火災時の出動はありません。放火・防災に関する広報活動や大規模災害時の後方支援、講習会の支援などを行います。学生消防団員を募集です!



辞令交付

CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

新入生歓迎会

4月5日(日)に本学新イビットホール一階で新入生歓迎会が開催されました。部活動紹介、のど自慢大会、軽音ライブ、ダンス・ジャグリングパフォーマンス、チケッ卜抽選会などを企画して、新入生同士や先輩との交流を深めました。



リハーサル風景

球技大会

5月30日(土)・31日(日)に本学体育館で球技大会が開催されました。部活動の仲間や友達同士のチームが参加しました。フットサル・ドッジボール・バスケットボールは経験者が多かったのでハンド無しで、バレーボールだけは、ツータッチハンドを付け、白熱した試合を展開していました。



バスケットボール

合同学園祭

6月20日(土)、第4回前橋合同学園祭に、本学の学生も参加しました。当日、まちなかに遊びにきていた方にスライム作りを体験してもらいました。



スライム体験の様子

第18回 翌檜祭

あすなるさき

十月二十四日(土)、二十五日(日)に翌檜祭を開催しました。各部活動のパフォーマンスや野外ライブ、クイズ大会などが行われ、模擬店も多数出店されました。二日目は、荒天のため、学園祭の安全を考え、模擬店を中止し、体育館をメインステージにして、芸人ライブやイケメンコンテストなどを行いました。



イケメンコンテスト
MITは2連続達成!



軽音ライブ

ボンボン文字で“MIT”

後援会助成事業

学生活動を支援しています。

料理教室開催

四月二十二日(水)、佐藤理事長を講師にお招きして、本学メイビットホール二階の学生食堂で料理教室「ヒゲおじさんの十分クッキング」を開催しました。リーズナブルな素材や道具を使っても健康的。しかも、どの料理も水も使わずに十分足らずでできてしまうので、自分で料理をする時間がなく、外食ばかりで栄養が偏りがちな一人暮らしの学生には、とても嬉しいレシビばかりでした。自分の手で一生懸命作った料理は達成感があり、格別に美味しいと大好評でした。



講師ヒゲおじさんと佐藤理事長

総会&講演会

五月三十日(土)に総会を開催しました。本総会には多くの方にご出席頂き、議案については全て原案どおり承認されました。また、理論や体感ワークを通して脳力開華セミナーを行っている村松大輔氏を講師にお招きし、自己肯定感を高める方法について講演をして頂きました。この講演会では、「言葉のエネルギーのすごさに感動した」などの声を頂きました。



講演会講師 村松大輔氏

総会の様子

新入生オリエンテーション

新入生と教員が各学科に関係する企業や施設を訪問しました。授業の内容と実社会との関わりを体験できたとともに、新入生と教員の親睦が深まりました。

社会環境工学科

五月二十三日・二十四日
沼尾川橋梁、ハツ場ダム、
草津セミナーハウス(群馬県吾妻郡)他

建築学科

五月八日・九日
正田醤油記念館、
館林美術館(群馬県館林市)、
群馬県立近代美術館(群馬県高崎市)他

生命情報工学科

五月二十一日
新日鐵住金鹿島製鐵所(茨城県鹿嶋市)他

システム生体工学科

六月九日
自然史博物館、
富岡製糸場(群馬県富岡市)他

生物工学科

五月十八日
富岡製糸場(群馬県富岡市)、
こんにやくパーク(群馬県甘楽郡)他

総合デザイン工学科

六月十三日・十四日
多摩美術大学図書館
(東京都小平市)、
八王子セミナーハウス(東京都八王子市)他



多摩美術大学図書館

英語力支援事業

本学では、平成二十六年度より、代表的な英語検定試験であるTOEICを受験して基準の成績を収めた学生に対し、「キャリアTOEIC」の単位を認定しています。現在、当会では、国際化に対応して世界に羽ばたく学生を育成するため、次の事業を実施しています。

- ☆TOEIC受験料支援
年間一回二千元
- ☆TOEIC成績優秀者表彰
一万〜五千元相当の記念品
- ☆留学支援 一人十万円

学生の英語運用能力の向上に寄与するため、また、TOEIC等の試験に積極的に挑戦して頂くため、平成二十七年よりTOEIC公開テストの成績優秀者を表彰することにしました。

- TOEIC成績優秀者
(12月までの申請者)
Outstanding 3名
(700点以上) 3名
Good(600点以上649点以下) 3名

海外の大学等に留学することで、語学や専門分野の学習の促進に繋げるため、平成二十六年度より留学費用の一部を支援しています。今年度は、二名の学生がこの支援を利用し、アメリカとイギリスへ短期留学しました。研究活動への参加やインテリアデザインの勉強を行いました。この支援制度では、毎年、学習の成果や海外の貴重な体験についての報告会を行っています。



イギリスにて



アメリカにて

オープンキャンパス夏・秋

☆学科説明
オープンキャンパスの来場者に学生自ら各学科の説明や授業風景・作品の紹介を行いました。



授業風景



作品の紹介

☆キャンパスツアー(夏のみ)

学生がガイドとなって構内を案内しました。

学生生活のエピソードを交えながら、大学の魅力を伝えてくれました。



学生ガイド

保護者会

保護者の皆様との連絡を密にし、学生たちが充実した学生生活を送れるようにすることを目的とした保護者会が開催されました。保護者会では、全体説明会を実施した後、希望者に対して、学科別に個別相談を行いました。また、保護者の方に学食を体験していただきました。



全体説明会の様子

他の支援紹介

- ☆部活動助成
- ☆白馬セミナーハウス利用支援
- ☆大学生協利用券発行
- ☆女子トイレ擬音装置設置
- ☆自然災害による
学園祭模擬店赤字補填 等

CAMPUS SCHEDULE

平成27年度
後期スケジュール

12	23~1/7 冬季休業
1 2016	26~2/1 後期期末試験(補講期間:2/2~2/8)
2	9~3/25 学年末臨時休業
3	25 学位記授与式 / 25~4/4 春季休業 下旬 後期成績表 保護者宛発送



詳細は後援会HPを
ご覧ください。



<http://www.maebashi-it.ac.jp/kouenkai/>

卒業後の進路

平成27年3月末日現在

平成26年度(平成27年3月卒業生の就職先) ※企業名を五十音順で一部抜粋して掲載。

大学(学部)	社会環境工学科	システム生体工学科
	建築学科	生物工学科
	生命情報学科	総合デザイン工学科
大学院	建設工学専攻	システム生体工学専攻
	建築学専攻	生物工学専攻
	生命情報学専攻	

平成26年度(平成27年3月卒業生の大学院進学先)

大学(学部)	社会環境工学科
	建築学科
	生命情報学科
大学院	システム生体工学科
	生物工学科
	総合デザイン工学科
	建築学専攻

平成26年度 学部卒業生 就職・進学状況

工 学 科 部 名	卒業者数	就 職 希 望 者 数	就 職 内 定 者 数	就 職 率	大 学 院 進 学 者	専 門 学 校 等 進 学 者	そ の 他
社会環境工学科	46	43	43	100.0%	2	0	1
建築学科	47	29	29	100.0%	14	1	3
生命情報学科	43	31	30	96.8%	8	0	4
システム生体工学科	30	19	19	100.0%	11	0	0
生物工学科	42	30	30	100.0%	11	0	1
総合デザイン工学科	38	29	29	100.0%	2	1	6
合 計	246	181	180	99.4%	48	2	15

平成26年度 大学院修了者 就職・進学状況

工 学 研 究 科 専 攻	修了者数	就 職 希 望 者 数	就 職 内 定 者 数	就 職 率	後 期 課 程 進 学 者	そ の 他
建設工学専攻	6	5	5	100.0%	0	1
建築学専攻	14	10	8	80.0%	1	2
生命情報学専攻	4	4	4	100.0%	0	0
システム生体工学専攻	10	10	10	100.0%	0	0
生物工学専攻	1	1	1	100.0%	0	0
環境・情報工学専攻	1	0	0	0.0%	0	1
合 計	36	30	28	93.3%	1	4

就職支援

平成27(2015)年度 当会では、次の支援を行います。

☆合同企業説明会バスツアー

3月6日東京ビックサイトを予定(参加学生は参加費一部負担)

☆学内合同企業説明会

開催予定日:3月2・3・4日 場所:本学体育館
参加企業:3日間合せて120社以上を予定



平成27年度役員

役 職 名	氏 名	学 科
会 長	池 田 典 子	システム生体工学専攻
副 会 長	石 井 義 人	建築学科
	高 橋 規 子	社会環境工学科
理 事	志 村 賀 津 雄	システム生体工学科
	高 橋 尚 子	生物工学専攻
	町 田 幸 子	建築学科
	阿 光 薫	生命情報学科
	横 堀 里 美	生物工学科
	岡 田 恵 美 子	総合デザイン工学科
	須 田 裕 紀 子	社会環境工学科
	安 藤 浩 之	生命情報学科
	小 河 原 孝 代	システム生体工学科
	小 山 田 美 奈 子	生物工学科
	金 古 敏 行	総合デザイン工学科
	浅 見 真 由 美	社会環境工学科
	長 井 純 子	建築学科
	櫻 井 純 子	生命情報学科
	小 和 田 雅 明	システム生体工学科
	志 田 裕 之	生物工学科
	菊 地 弘 巳	総合デザイン工学科
	尾 崎 康 代	社会環境工学科
	井 野 真 弓	建築学科
	野 口 勝 人	生命情報学科
岩 崎 弘	システム生体工学科	
小 林 篤 水	生物工学科	
河 田 敏 行	総合デザイン工学科	
監 事	神 澤 秀 明	建築学科
	茂 木 亮 司	総合デザイン工学科

平成27年度予算

〔収入〕		(単位:円)		
項	本年度予算額	説 明		
1 会 費	16,060,000	@50,000×301名、@40,000×3名、@30,000×5名、@20,000×37名		
2 繰 越 金	5,159,866	前年度繰越金		
3 雑 入	1,134	利息加入		
収入合計	21,221,000			
〔支出〕		目		
項	本年度予算額	区 分	金 額	説 明
1 会 議 費	200,000	1 会 議 費	200,000	総会、役員会、合同新年会等
		1 賃 金	1,960,000	書記賃金
		2 共 済 費	350,000	書記社会保険料等
		3 旅 費	0	
2 総 務 費	4,520,000	4 交 際 費	100,000	入学式・学位記授与式生花等
				消耗品費 150,000
				食料費 50,000
				印刷製本費 100,000
				修繕費 500,000
		5 需 用 費	800,000	通信費
		6 役 務 費	700,000	書記労務管理業務委託料等
		7 委 託 料	100,000	
3 事 業 費	14,210,000	8 備 品 購 入 費	510,000	女性トイレ擬音装置設置等
		1 事 業 費	700,000	会報作成、卒業記念品等
				学園祭助成(翌檜祭) 1,000,000
				学科助成(新入生歓迎会) 2,710,000
				部活動助成 2,500,000
				福利厚生助成金 1,000,000
				教育支援助成 2,400,000
				生協助成 2,600,000
				保護者会 450,000
				オープンキャンパス 450,000
3 負 担 金	400,000	白馬セミナーハウス利用負担金		
4 就 職 関 係 費	1,700,000	1 就 職 活 動 費	1,700,000	合同企業説明会開催等
5 厚 生 保 健 費	80,000	1 保 健 費	80,000	医薬品購入等
6 積 立 金	0	1 積 立 金	0	
7 予 備 費	511,000	1 予 備 費	511,000	
支出合計			21,221,000	

前橋工科大学後援会事務局

(前橋工科大学学務課学生係内)



〒371-0816 前橋市上佐馬町460-1
TEL: 027-265-7361 FAX: 027-265-3837
E-mail: kouenkai@maebashi-it.ac.jp
ホームページ: http://www.maebashi-it.ac.jp/kouenkai/

後援会に関するお問い合わせ・ご意見・情報の提供をお願い致します。